

令和5(2023)年度 児童館事業年間活動報告書

高野児童館

	活動名	実施回数	参加人数									内容	成果と課題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア				合計			
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生				大人		
基 本 活 動	(1) 日常の自由遊び活動	随時															
	(2) 遊びの教室活動																
	工作「ぶんぶんごま」	7	5	69	1	3							78	申込制。厚紙でぶんぶんゴマを作る。	工程表を分かりやすく張り出し、作業工程を少なくしたことで混乱なく取組めた。事前周知を帰りの会などで大きいぶんぶんゴマを回して見せた事も興味を持つきっかけとなった。今後も周知方法を工夫していきたい。		
	工作「スライム」	4	9	58	7	3							78	申込制。スライムを作る。	少人数ずつ作業工程を十分説明してからの取り組んだ事でスムーズに作れていた。ペットボトルを2ℓを取り扱うのが難しかった。500mlに変更必要。		
	工作「千支の貼り絵」	15	5	82	5	1							93	申込制。お正月に向けて千支の裏の貼り絵を作る。	千支のはりえをゆっくり楽しめた。工程表を作りわかりやすくしたことで、どの学年もスムーズに仕上げる事ができた。関係機関へのプレゼント用も高学年が作ってくれた。今後も継続していきたい。		
	工作「くるくるフィッシュ」	2	5	13									18	申込制。紙コップとストロー等を使って、しっぽがくるくる回る魚を作る。	事前周知に帰りの会などで、実際に回して見せたことで、興味が湧いた。完成後に遊べる工作は今後も継続していきたい。		
	京都わんぱくフェスタsmile絵画	1			11									11	笑顔の絵を描く。	岡崎公園にライトアップされる。自分の笑顔や家族の笑顔を描くことで、気持ちも笑顔になった。今回は乳幼児親子さんが取組めた事もあり、たくさんの参加があった。何かイベントがあれば、今後も参加を検討し、呼びかけに工夫を凝らしていきたい。	
	じどうかんこどもDoまんなか	8	1	34	1	3								39	子ども達の声を文字にする。		
	手形アート	1			9	1	1								11	手形で動物など好きなものにアート制作する。	たかのまつりに向けての取り組み。自分たちでまつりを盛り上げていく気持ちになる。今後も何かの形でまつりに参加してもらえるように工夫していきたい。
	かまぼこおとしであそぼう	1	4	14	2	1								21	かまぼこおとしの技やルールを知り、実践して楽しむ。	かまぼこおとしを知ってもらい、伝承遊びの楽しさや、今後次世代へ受け継いでいけるようにすると共に、かまぼこおとしを大会に向けての取り組みで、技やルール確認、徹底を図った。大会への参加意欲に繋がる。	
	多世代交流&工作教室	1	1	16	1						20		13	51	万華鏡を作る。	老人福祉センター主催、京都工芸繊維大学ボランティアサークル共催。他世代交流も行いながら、万華鏡づくりに集中して取組めた。今回は自己紹介から入ったことで、交流もしやすかった。今後も事前打合せに児童館も参加して、子ども達の戸惑いがないように工夫していきたい。	
	(3) 行事活動																
	おかいものごっこ実行委員会	15			13	130	5	11							159	おかいものごっこに向けての取り組み。	お店当番の担当者決めや、当日のお店準備では1年生や買い物中の困った子のフォローをしてスムーズにお買い物出来る様にした。今後も継続していきたい。
	おかいものごっこ	8	2	23	537	12	14	4					1	593	おやつをおかいものする。	買い物する場所の都合上、人数制限してお買い物してもらい、飼って直ぐ育成室Bでおやつを食べた。自由来館者も一緒に食べることが出来た。目玉商品の工夫や、食べたことの無い駄菓子へ興味引く工夫を検討していきたい。	
	けん玉検定・モシカメ記録会	16			10	343	1	3							357	けん玉検定・モシカメ記録会を行う。	けん玉検定、モシカメ記録会を実施したことで、検定合格を目標に日々頑張る子どもたちが増えた。練習が実って合格することや記録更新することで、達成感を味わい、自己固定感を高めることができた。自由来館者への声掛け方法が検討必要。
	マンカラ大会	1			1	27	2	2							32	申込制。マンカラ大会行う。	マンカラ大会を実施した事で、普段以上に集中してとりくめた。お互いに自然と頑張りを認め合っていた。おはじきの動かし方で相手の違反を訴える場面があったので、大会だけでなく遊びの中で、ルールは徹底しておく必要がある。
	たかのまつり実行委員会	6			12	6	10								28	たかのまつりへ向けての取り組み。	3年生以上のメンバーを募り、あそびコーナーを企画運営や当日の開会宣言や閉会宣言をしてもらった。コーナー準備段階から集中して取組んでいた。今後も継続していきたい。
	かまぼこおとし大会	1	1	2	19	2	1							27	申込制。かまぼこおとし大会を行う。	かまぼこおとし大会を行ったことで、日常の遊びでかまぼこ落としを楽しむ子どもが増える。遊びの幅が広がると共に、伝承遊びの楽しさを、学年を越え楽しめるようにしていきたい。	
	こま検定	9			4	114	3								121	こま検定を行う。	こま検定を実施したことで、検定合格を目標に日々頑張る子どもたちが増えた。練習が実って合格することで、達成感を味わい、自己固定感を高めることができた。自由来館者への声掛け方法が検討必要。
	(4) クラブ活動																
きりえクラブ	20			41	33	18								92	随時登録制。カッターを使って、基本、初級、中級、上級の順番に様々な絵柄を作成する。	1年生はきりえ体験会後の参加。きりえクラブを目指して来る自由来館者もあった。午前、午後と出来る限り交互に実施したかったが、他の行事や取り組みとの兼ね合いで、どちらか一方が続いてしまう事も多かった。子どもの意欲が続くように、絵柄や選び等、工夫していきたい	
しょうぎクラブ	18			20	93	7								121	随時登録制。将棋のルールを学び、将棋を楽しむ。	将棋教室が無くなり、将棋に興味のある子どもが、気軽に参加できるようにした。駒の並べ方や動かし方など、丁寧に伝える。対局で力をつける。。今後も初心者に参加しやすい内容も取り入れたい。	

育 成 機 能	ドッジボールクラブ	9	40	30	13							83	随時登録制。ドッジボールのルールを知り、ボールの投げ方、逃げ方などから学び、ドッジボールを楽しむ。	身体を動かして、ストレス発散することが出来たり、チームメンバーと協力する楽しさを感じてもらえた。今後も楽しくドッジボールをする上で必要なチームワークの大切さを伝えていきたい。ドッジボール交流大会にも繋げていきたい。		
	エコクラブ	10	2	93	3							98	地球にやさしい事を考え、実践する。	今年度から新しく始まったクラブ。東部まち美化事務所とのこと連携も強化できる。リユースに関心を持ってもらえるように、東部まち美化事務所にリユース品を持って行く。今後も継続していきたい。		
	たつきゅうクラブ	18	4	3	16	3	37	5				68	卓球を楽しむ。	部活休みの中学生が卓球を楽しみに来館して参加するケースもあった。参加メンバーによっては見守りが必要だった。今後は4年生に声をかけて継続的な参加に繋げたい。		
	(5)地域間交流促進活動															
	左京東山児童館学童保育所まつり	1		10	16	1	1				2	30	左京、東山の児童館学童保育所が集まり、ステージ発表、工作、あそびのコーナーを実施。	午前中児童館を閉めて、参加者を事前募集し、公共の交通機関を使わずに、徒歩で参加。コーナー遊びや発表を楽しみ、他の児童館との交流もできた。徒歩での参加により、自然観察を行いながら楽しんで往復できた。今後も子ども達の体力を見ながら徒歩での参加を考えていきたい。今回歩けた事は子ども達の自信に繋がった。		
	左京東山児童館・学童保育所交流ドッジボール大会													左京東山の児童館、学童保育所の子どもたちがドッジボールで交流を図る。	叡山電鉄での往復引率し、午後の部参加予定だったが雨のため中止となった。来年度あれば参加できるように、日頃の遊びや、ドッジボールクラブでドッジボールの楽しさ、チームワークの大切さを感じてもらえるように、していきたい。	
	(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進															
	日常の来館	随時													自由あそび、行事への参加。	障害のある子どもたちの居場所になった。
	関係機関との連携	随時													京都市立養徳小学校、左京子どもはぐくみ室、京都市立養正保育所と連携。	随時、相談、見守りを行った。今後も連携したい。
	(7)思春期児童の活動支援															
	中高生よっぴDAY	10				1		52					53	中高生の居場所づくり。	卓球を楽しんでいた。定着させたいが、中学校におたよりを配布していないので周知が難しい。	
	子ども相談・支援活動															
	子ども相談	随時													保護者から相談を受け、対応する。	今後も継続する。必要があれば関係機関に繋げていきたい。
	(8)エコ活動															
	エコ活動(植木の水やり)	25		3	42	1	6							52		
	フードドライブ	6													賞味期限が1ヶ月以上あるインスタント食品や、米、調味料、飲料などの食品を持ってきてもらう。	周知期間10月10日～14日、実施期間10月16日～21日。のぼりやチラシで利用者に周知。家庭で消費しきれない食品を多数提供してもらえた。今後も継続していきたい。
	京都市リユース事業	随時													東部まち美化と協力し、衣服のリユース事業の呼びかけを行う。	エコクラブの活動の一環としても行う。コロナ禍が明け引き取りを再開。東部まち美化事務所との連携も強化し、ポスターチラシを掲示。周知はできているが、東部まち美化事務所が近いので、直接持っていく方も多い。
合 計	213	7	214	1789	110	56	93	29	0	16	0	2314				
推 進 活 動	(9)地域を知る活動															
	(10)移動児童館活動															
	おひさま広場 (4、8、12～2月はお休み)	7	27										49	乳幼児親子対象。自由参加制。下鴨学区の中川原公園で実施。自由あそびを中心に実施している。	ジョイントマットやおもちゃを持っていき、野外という条件でもゆつたりあそべるように工夫した。近隣の小規模保育の子どもたちや、通うすがりでの参加が多い。実施回数は少ないが下鴨学区の乳幼児親子のあそび場として継続したい。	
	中高生世代と赤ちゃんとの交流事業「助産師さんのお話&赤ちゃんとのふれあい・交流」「もこもこ広場土曜day」	1	7			3		3	9				22	助産師さんの命の話を聞き、幼児さんと実際に触れ合う。	話を聞いたり、妊婦体験、胎児人形に触れ、その後に幼児さんとふれあい、一緒に遊んだり、抱っこ体験したり、これから自分が子育てするイメージができた。中学校へ周知する方法を検討していく。	
	中高生世代と赤ちゃんとの交流事業「中学生と交流しよう」	1	16					28	16				60	乳幼児親子さんが中学校へ出向き、中学生と触れ合う。	高野中学生は授業として参加。事前準備として手作りおもちゃの用意や、読み聞かせの練習をしていた。乳幼児親子さんには幼児クラブなどで声かけて、たくさん参加してもらえた。コーナー遊びや質問タイムでお互いの理解を深める。事前準備の段階から中学校と連携していきたい。	
	合 計	9	50	0	0	3	0	31	47	0	0	0	131			
子ども育成機能 合 計	222	57	214	1789	113	56	124	76	0	16	0	2445				

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。

推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。

指定活動は、指定児童館のみ別添報告すること。

令和5(2023)年度 児童館事業年間活動報告書 (06.高野) 児童館

<様式10-2>

活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題		
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ホフンティア					合計	
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動															
①乳幼児クラブ活動															
チュアリップクラブ(登録制) 火曜日・1歳3ヶ月以上の乳幼児親子	39	360								330			690	1年間の登録制。館内での設定あそびを中心に館外での活動も実施。保護者も主体的に参加できるようにグループ活動も取り入れている。	前半は15組の参加があったが、9月から幼稚園やこども園に入園することがふえて来ている為、10組以下の参加になってしまってきている。年齢層も幅広く取組内容を考えながら行っていくたい。
にこにこクラブ(随時登録制) 木曜日・0歳児親子対象	34	321								328		9	658	自由あそびを中心にふれあいあそび等を行っている。親同士の繋がりも持てるように、自己紹介の時間を作っている。	リピーターが多く、保護者同志の交流の場になった。自己紹介の時間では積極的に話してくれ、親同士の繋がり、子育て悩みや情報共有、交換の機会になっている。今後もふれあい遊びを充実させてリピーターの確保に努めたい。
わいわいクラブ(随時登録制) 金曜日・乳幼児親子対象	33	199								199			398	自由あそびを中心にふれあいあそび等を行っている。	リピーターが多く、子どものあそび場、保護者同志の交流の場にもなった。ふれあいあそびや読み聞かせを楽しみにしている親子もいて、今後もプログラムを充実することで安心して遊べる場所を作っていくたい。
②乳幼児の広場活動															
おひさま広場 第1木曜日(4月・12月～2月除く)	7	27								22			49	下鴨学区の中川原公園で実施。自由あそびを中心に体操や手あそび、読み聞かせ等を実施。	公園の遊具だけでなく、児童館からジョイントマットやおもちゃを持っていき、野外という条件でもゆったりあそべるように工夫した。近隣の小規模保育の子どもたち、毎回参加してくれる親子、初参加組も多い。実施回数は少ないが下鴨学区の乳幼児親子のあそび場として継続していきたい。
もこもこ広場 月曜日	34	162		1						160			323	職員は入らず、おもちゃで自由に遊んでもらう。	参加者が増加。定着している。幼児クラブが苦手な親の受け皿にもなっている。子どものあそび場、保護者にとっても交流の場になった。
夏休みもこもこ広場	1	16					4	17				1	38	夏休みの乳幼児親子さんが涼しく遊べ、集える場所の提供。合同福祉センター3階会議室を借りる。自由遊び中心だが、ふれあい遊びや手遊び本の読み聞かせタイムもとる。	民生児童委員さんの協力もあり、夏休み期間中児童館利用につながる事が出来た。暑くて涼しいあそび場を探しておられる乳幼児親子さんが、集えた。想定していた以上の参加者だった。今年度のうちに終わらせず、次年度以降も、乳幼児親子さんがあそび場を提供していきたい。
ピンポンバンランド 第1水曜日	10	14	1							11			26	自由あそびを中心に、情報交換、親同士の繋がり場として実施。	多胎の乳幼児親子や妊婦さんの参加もあり、交流することができ、その他のクラブへの参加にもつなげることができた。多胎児の保護者が多胎ならではの悩みや話を出来るように複数の参加を促す呼びかけに工夫を検討していきたい。
<子育て講座>															
「はっ!!とする歯のはなし」	1	8								9			17	講師を招き、子育て支援の講義や実践的な企画を行う。	保護者の関心、ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。
「ママにもできる!!チャイルドカット」	1	14								14			28	講師を招き、子育て支援の講義や実践的な企画を行う。	保護者の関心、ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。
「離乳食相談会」	1	5								5			10	講師を招き、子育て支援の講義や実践的な企画を行う。	保護者の関心、ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。
「ベビーマッサージ」	1	12								12			24	講師を招き、子育て支援の講義や実践的な企画を行う。	保護者の関心、ニーズの高い講座になっている。今後も利用している保護者のニーズを把握して内容の設定、開催をしていきたい。
「ママパパ歯科相談会」	1	3								3			6	左京保健福祉センターから歯科医師、歯科衛生士を招き、保護者を対象に歯科検診、歯科相談を行う。子どもの歯科相談も可能。	保護者を対象として実施。歯科医師1名、歯科衛生士3名が来てくださり、検診、検診結果表を1名ずつ作成してくれた。子どもがあそべる場所もあり、気兼ねなく検診を受けられた様子だった。子どもの歯科相談もできたことも好評だった。保健センターと相談して今年度が最後の実施になる予定。
「人形劇公演」	1	13								12			25	人形劇ファミリーひみちちゃんさんによる人形劇公演。	たかのまつり企画の位置付けでもあった。人形劇という非日常の世界を、親子で存分に楽しんでもらった。親子でリフレッシュの機会となった。見込み組数より少ない申込になったので、日時や場所、周知方法を検討していきたい。
「離乳食」	1	6								6			12	講師を招き、子育て支援の講義や実践的な企画を行う。	朱い実保育園栄養士大野氏に来ていただき、離乳食の進め方、食品サンプルをまじえてお話しをしよう。母も実際に試し食べをして頂き、子どもの気持ち少し理解できたようだった。
「ベーパークイリング」	1	1								7			8	ベーパークイリング作家のなべかわゆきこ氏を講師に招き。ベーパークイリング楽しんでもらう。	託児保育付の講座として実施。子どもとはなれて作業に集中して取りくむことで、リフレッシュと気分転換になったと喜んでくれた。託児保育の人材確保はありがたい。
「きどつちとあそび」	1	12								13			25	講師を招き、子育て支援の講義や実践的な企画を行う。	元公立保育所保育士に講師を依頼。ジョイントマット1枚ごとに参加者1組ずつ座ってもらったことで参加者同士の距離も取れ、子どもたちも座る場所が決まっていることで集中することができた。親子であそぶ良い機会になった。
「絵本の世界へようこそ」	1	14								15			29	講師を招き、子育て支援の講義や実践的な企画を行う。	申込制(15組)、会場の配置等の工夫をし実施した。絵本専門店店主に講師を依頼した。今年度で一番、親子ともども反応良かった。絵本の読み聞かせをふんだんに取り入れた内容で、保護者も子どもも最後まで飽きることなく聞いていた。
中高生世代と赤ちゃんと交流事業	2	23			3			31	25				82	①助産師さんの命のお話しを聞き、妊婦体験ベルトや、胎児人形など使った抱っこ練習した後、実際に乳幼児親子と触れ合う。 ②高野中学校に Outreach、中学生は授業の一環として、子育ての大変さなどを学び、乳幼児さんは異年齢交流として交流する。	日頃交流する事が少ない世代同士の交流することで、中学生は子育ての大変さ、親への感謝の気持ち、これから親となった時にヒントに繋げることが出来た。乳幼児親子さんは、自分の子どもの未来像が見えたり、子どもの立場の想いを聞いたことで、これからの子育てに役立てて貰える。今後も継続していきたい。
養徳学区民生児童委員協議会が中心となり乳幼児親子対象のあそびの広場を開催。お誕生会やお話タイムを設け交流を深める。														年4回開催。養徳学区民生児童委員協議会の主催で、養徳学区社会福祉協議会は共催。民生児童委員の皆さんが試行錯誤されて毎回行われたが、参加者も後半増える。	
養徳子育てサロン	4	43	1							47			91	下鴨学区民生児童委員協議会が中心となり乳幼児親子対象のあそびの広場を開催。	下鴨会館での実施から建て替え予定により下鴨幼稚園での開催。密を避けるため、参加方法が申込制(10組)。10時～11時00分。児童館からはおもちゃ、消毒セットを持参し開催の協力を行った。児童館がメインでサポートを担う。地域住民から開催の要望が多く、地域に定着している。参加者が児童館の利用者と重なっており、下鴨学区の乳幼児親子の情報共有、連携の場にもなっている。今後も連携していきたい。
下鴨子育てサロン	7	37								34			71	子育て中の保護者を対象に図書貸し出しを行う。(ひとり3冊まで、貸出期間は2週間)	子育て中の保護者を対象に図書の貸し出しを行う。(ひとり3冊まで、貸出期間は2週間)
図書貸出(子育て中の保護者対象)	随時													図書館にない本もあると好評で、図書の貸出だけでの利用者もある。知らない保護者もいるので、周知を図りたい。	

期	ランチタイム	随時	17														持参のお弁当等を児童館で食べる。	阪急スクエアが近くにあることもあり、幼児クラブの後のお買い物や予定がある親子さんが利用していた。安心して幼児さんとご飯が食べられる居場所を提供出来ていた。今後も継続していきたい。		
	合 計	181	1307	2	1	3	0	35	1286	0	0	10	2644							
(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路	件数	相 談 内 容	件数	つないだ機関等										件数			
	乳児 幼児	20 15	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他	53	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他	3 50	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他	左京子どもはぐみ室	}	}	}	}	}	}	}	}	}	}	}	
	中学生 高校生	18																		
件数 計	53			53		53														11
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育成・支援内容	成 果 と 課 題												
推進活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題													
	子育て講座	8	①はっ！！とする歯のはなし〜守りたい子どもの歯②ママにもできる！チャイルドカット③離乳食相談会④ベビーマッサージ⑤人形劇公演⑥離乳食⑦きどつちとあそぼ⑧絵本の世界へようこそ				申込制、定員制（15組）で行った。実施してみて15組が多すぎず、少な過ぎずの調度良い定員だと感じた。毎年同じテーマで行うことで、今年度も楽しみにしていたとの声も聞いた。今後も保護者のニーズを取り入れ、子育ての参考になるもの、保護者自身がリフレッシュできる内容を取り入れたい。													
	ペーパークイリング	1	ペーパークイリング作家のなべかわゆきこ氏を講師として招き、ウエルカムボードを制作。				申込制、定員制（10名）で行った。託児は6組までとした。今回は老センにも声を掛けて行う。子育て中の保護者にとっては、自分の時間を持てた事によりリフレッシュに繋がったとの声が聞けた。老センさんの声掛けもあり、8名の参加者となったので、定員割れしないように次年度も声掛けの工夫を検討していきたい。													
	ママ・パパ歯科相談会	1	左京保健福祉センターから歯科医師、歯科衛生士を招き、保護者を対象に歯科検診、歯科相談を行う。子どもの歯科相談も可能。				保護者を対象として実施。歯科医師1名、歯科衛生士3名が来てくださり、検診、検診結果表を1名ずつ作成してくれた。子どもがあそべる場所もあり、気兼ねなく検診を受けられた様子だった。子どもの歯科相談もできたことも好評だった。来年度も左京保健福祉センターと協力し、実施したい。													
	セーフティクラブ	1	下鴨警察署に依頼し、幼児クラブで交通安全について指導してもらう。				下鴨警察署からお巡りにきていただき、親子で交通安全について遊びを通じて体験することができた。													
	エコ活動	随時	古紙回収ゴミとその他のゴミの分別を啓発し、土曜日には子どもたちと植え込みの水やりを行う。				今後も啓発に努め、水やりも継続していきたい。													
	京都市家庭ゴミ優良指定袋無料引換券の引換	随時	ゴミ袋の配布と児童館事業の案内を行っている				配布をきっかけに、児童館事業の参加につながった。													
子育て応援パスポートの配布	随時	子育てパスポートの配布を行っている。				配布をきっかけに、児童館事業の参加につながった。														

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

令和5（2023）年度

児童館事業年間活動報告書

（06. 高野）児童館

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数							連携団体	成果と課題	
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人			合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
(1) 地域住民との交流を促進する活動		第17回左京中部親子ふれあい広場	1	左京区中部の児童館	66						69	135	左京中部の児童館/保育所/保育園/学区社会福祉協議会/民生児童委員協議会/左京保健福祉センター/左京子どもはぐくみ室	左京中部の子育て支援に関わる機関が協力し、乳幼児親子があそび場を提供することができた。子育て支援の施設をPRする場にもなった。
		養徳子育てサロン 年4回	4	養徳学区民生児童委員協議会	43	1					47	91	養徳学区社会福祉協議会	年4回開催で利用者も増加傾向。今後も乳幼児親子が楽しめる工夫を検討し、利用者の拡大を図れるように。今後も連携していく。
		下鴨サロン 第4木曜日	7	下鴨学区社会福祉協議会 下鴨学区民生児童委員協議会	37						34	71	下鴨学区民生児童委員協議会、京都市立養正保育所	定着している。下鴨学区の乳幼児親子の情報共有、連携の場にもなっている。今後も連携していく。
		たかのまつり	1	たかの児童館	25	22	68	17		6	108	246	高野児童館学童クラブ保護者会、養徳学区民生児童委員協議会	学童クラブ保護者会、養徳学区民生主任児童委員と協力し、地域住民に児童館PRをする機会になった。今後も協力していきたい。今年度は人数制限無し、事前申込み無しとした。
		工作教室（多世代交流）	1	左京区老人福祉センター		1	16	1			20	38	京都工芸繊維大学 高野児童館	日頃関わりの少ない老人福祉センター利用者との交流が出来て良い機会となった。今後も他世代交流の機会を作っていくたい。
		養徳学区地域子育てネットワーク会議	2								9	9	養徳学区地域子育てネットワーク会議委員(養徳学区社会福祉協議会会長/養徳学区民生主任児童委員/高野保育園/高野川保育園/鴨東幼稚園/左京子どもはぐくみ室)	今年度は年2回（6月、2月）開催。保育園の参加が難しい面や、会議の内容について手探りの状態で課題もあるが、養徳学区の子育て支援の施設が顔を合わせる貴重な機会であるため、今後も継続して続けていきたい。
		左京保健福祉センター1歳6カ月検診時児童館PR活動	0	左京区の児童館									左京保健福祉センター/京都市養正保育所	今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。再開時には協力したい。
		合計	16			171	24	84	18	6	0	287	590	
(2) ボランティア活動の推進		活動内容			活動人数				成果と課題					
		佛教学大わんぱくグループ「どろんこ」			80						80			定着メンバーが少ない中、継続的に参加のメンバーもいた。コロナ禍で活動が休止していた時期があったり、メンバーが減少傾向で活動方針が定まっていない所もあるようだ。今後も活動を支援していきたい。
		学習サポート（NPO団体あいあむ）			7	2					9			NPO団体あいあむのメンバーが、学校長期休暇中や、日々の宿題のサポートをしてもらった。今後も継続していきたい
		にこにこクラブ（子育て相談ボランティア）				8	8				16			助産師さんのパンダーレさんが仕事の合間に来てもらった。今後も継続していきたい。
		合計			0	87	10	97						
(3) 地域との連携を促進する活動		連携団体等	連携内容				成果と課題							
		左京保健福祉センター	おたより配布、子育て講座講師依頼、保護者対象歯科検診依頼				良い関係を築けている。今後も連携したい。							
		左京子どもはぐくみ室	おたより交換・取組、気になる子ども、家庭の相談、ネットワーキング会議委員				今後も配慮が必要な親子の情報の共有、相談等、連携したい。							
		下鴨警察署	幼児クラブ交通安全教室 学童クラブ交通安全教室、防犯教室依頼				今年度は交通安全教室で指導にきていただく。今後も連携したい。							
		左京消防署	幼児クラブおでかけ、避難訓練依頼				今年度は消防署見学が実施でき、乳幼児親子が楽しめることができた。今後も連携したい。							
		京都市養徳小学校	子どもはぐくみ室より全校配布、気になる児童の相談、情報交換、ネットワーク会議委員				配慮が必要な学童クラブ児童の相談等、少しずつ関係が築けてきている。今年度よりネットワーク会議委員となる。今後も関係を深め連携していきたい。							
		京都市養徳小学校PTA	備品の貸出、行事の協力				今後も連携したい。							
		養徳学区民生児童委員協議会	おたより配布、子育てサロンの援助、ネットワーク会議委員				今年度も養徳子育てサロンを4回実施する事ができた。今後も連携したい。養徳子育てサロンの運営、役割分担について協議の場をもち、サロン活動のすすめ方について話し合いをした。							
		養徳学区社会福祉協議会	おたより配布、子育てサロンの援助、ネットワーク会議委員				今年度も養徳子育てサロンを4回実施する事ができた。今後も連携したい。養徳子育てサロンの運営、役割分担について協議の場をもち、サロン活動のすすめ方について話し合いをした。							
		下鴨学区民生児童委員協議会	おたより配布、子育てサロンの援助				下鴨子育てサロンの協力や下鴨学区の親子の情報共有等、良い関係が築けている。今後も連携を深めたい。							
		下鴨学区社会福祉協議会	子育てサロンの援助等				良い関係が築けている。今後も連携を深めたい。							
		京都市立養正保育所	おたより交換、気になる子どもや家庭の相談や情報の共有、備品の貸出（本靴）				これまでのような子育て講座等への保育士出張が厳しくなる中、配慮が必要な親子の情報共有や相談等、連携をとっていきたい。							
		高野川保育園	おたより配布、ネットワーク会議委員				連携する機会が少なかったが、今後も連携したい。							
		子どものその保育園	おたより配布				今後も連携したい。							
		高野保育園	おたより配布、ネットワーク会議委員、気になる児童の情報交換				連携する機会が少なかったが、気になる児童の情報交換は年度末におこなえた。今後も連携したい。							
		鴨東幼稚園	おたより配布、ネットワーク会議委員				連携する機会が少なかった。今後も連携したい。							
		左京区社会福祉協議会	おたより配布、評議委員会出席、行事の協力、支援が必要な家庭の相談				今後も連携していきたい。							
		左京老人デイサービスセンター	日々の連携				今年度は多世代交流事業工作教室参加で交流する事ができた。今後も連携していきたい。							
		左京老人福祉センター	日々の連携				今年度は多世代交流事業工作教室参加やイベント・クリニックで交流する事ができた。今後も連携していきたい。							
		左京図書館	備品の貸出、日々の連携				今後も連携していきたい。							
		東部まち美化事務所	子ども服や子ども用品のリユース活動窓口、たかのまつり協力、エコクラブとの連携				東部まち美化事務所とエコクラブとの連携を持つことが出来た。高野まつりにおいても、リユースコーナーを出店してもらえた。今後も協力し、リユース活動の活性化を行ってきたい。							
		高野第三住宅	じどうかんだよりポスター掲示				地域住民にじどうかんだよりを見てもらうきっかけになっている。今後も継続したい。							
		つどいの広場ほっこりはあと出町	おたより交換				今後も連携したい。							
	下鴨つどいの広場	おたより交換				今後も連携したい。								

地 域 福 祉 促 進 機 能	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称	構成団体・個人	会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題	
			高野児童館学童クラブ保護者会	高野児童館学童クラブ保護者会	4回	学童クラブ保護者会運営 児童館との共催行事についての相談等	児童館まつりや、親子行事の取組や保護者会からのサポートを受けての取組について相談しながらすすめることができました。今後も連携していきたい。	
			養徳学区地域子育てネットワーク会議	養徳小学校 養徳学区社会福祉協議会会長 養徳学区民生主任児童委員 高野保育園 高野川保育園 鴨東幼稚園 左京子どもはぐくみ室 高野児童館	2回	開催趣旨の説明 取組、状況報告等について	養徳学区の子育て支援の施設が顔を合わせる貴重な機会であるため、今後も継続して続けていきたい。今年度第2回目から小学校も参加となる。	
			養徳学区民生主任児童委員	養徳学区民生児童委員協議会	随時	子育てサロン開催の相談、協力等	情報交換等、連携することができた。今後も連携したい。	
			下鴨学区民生主任児童委員	下鴨学区民生児童委員協議会	随時	子育てサロンの相談、協力等		
			スクールガードリーダー	スクールガードリーダー	随時	下館時安全見守り		
			左京区社会福祉協議会	左京区社会福祉協議会	随時	日々の連携	合同施設内の関係機関として今後も連携していきたい。	
	推進活動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的	提供先（団体・機関等）	成果と課題	
			太鼓4台、バチ（6月）	行事のため	京都市立養正保育所	新型コロナウイルス感染症のため、例年より少なかった。今後も連携していきたい。		
			育成室	学童クラブ保護者会活動のため	学童クラブ保護者会			
			遊戯室	養徳子育てサロンのため	養徳学区民生児童委員協議会 養徳学区社会福祉協議会			
		(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
			チューリップクラブに関する調査	次年度の参考のため	チューリップクラブ保護者	高野児童館	アンケート	利用者のニーズを知る機会になった。乳幼児親子にとってはアンケートをその場で書いてもらうことが難しい場面もあったので、持ち帰ってもらい、後日回収した。アンケートでの意見を反映して来年度に活かしたい。
にこにこクラブに関する調査			次年度の参考のため	にこにこクラブ保護者	高野児童館	アンケート		
子育て講座のアンケート	次年度の参考のため		子育て講座参加者	高野児童館	アンケート			
利用者アンケート	児童館の運営や活動に活かすため	児童館利用者 (小学生・中高生・保護者)	京都市社会福祉協議会	アンケート				

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	たかのじどうかんだより (小学生以上版)	月1回	小学生/乳幼児の保護者/児童館利用者/京都市養正保育所/左京保健福祉センター/左京子どもはぐくみ室/左京区社会福祉協議会/養徳・下鴨学区民生主任児童委員/養徳・下鴨学区地域住民/つどいの広場ほっこりはあと出町/下鴨つどいの広場/高野保育園/高野川保育園/子どものその保育園/鴨東幼稚園/養徳学区社会福祉協議会会長/養徳学区民生児童委員協議会会長/高野第三住宅/わんぱくグループ「どろんこ」/京都市東部まち美化事務所	養徳小学校児童に全校配布 配布、掲示及びホームページに掲載	月々の活動内容等のお知らせ	養徳小学校への全校配布を実施。児童館の存在を知る機会になっている。今後も見やすく、魅力ある紙面作りを目指し、行事等の参加に繋がるように工夫したい。A4サイズ、乳幼児親子向けの取組や行事は乳幼児親子版として分けて発行。
	たかのじどうかんだより (乳幼児親子版)	月1回	乳幼児の保護者/児童館利用者/京都市養正保育所/左京保健福祉センター/左京子どもはぐくみ室/左京区社会福祉協議会/養徳・下鴨学区民生主任児童委員/養徳・下鴨学区地域住民/つどいの広場ほっこりはあと出町/下鴨つどいの広場/高野保育園/高野川保育園/子どものその保育園/鴨東幼稚園/養徳学区社会福祉協議会会長/養徳学区民生児童委員協議会会長/高野第三住宅/京都市東部まち美化事務所	配布、掲示及びホームページに掲載	月々の活動内容等のお知らせ	活動を知ってもらえ、行事の参加につながっている。問い合わせも多い。ホームページをみている利用者も増えている。ホームページではカラーで掲載できるため、カラフルに見やすい紙面作りを目指した。
	子育て講座掲示	年10回	乳幼児親子	配布、掲示及びホームページに掲載	子育て講座の日時と内容のお知らせ	乳幼児クラブや広場時に配布したり、館内の乳幼児親子動線に掲示する事で多くの関心を持ってもらえた。より一層見やすい掲示物にしていきたい。
	児童館しおり	随時	児童館利用者	配布	児童館の概要、事業内容等の紹介	児童館の概要や事業を説明する資料となっている。
	チューリップクラブしおり	年1回	チューリップクラブ登録者	配布	幼児クラブの概要や年間計画等	幼児クラブの概要をまとめた資料として配布している。